

令和5年度長野県農業大学校外部評価会議ご意見・ご提言

長野県農業大学校

領域	対象	評価項目	ご意見・ご提言
		総括	<p>○評価項目に沿って、評価の観点からの確に成果と課題が整理されていた。また、スマート農業の取り組みなどで新たにカリキュラムの充実を図るなど改善が行われていること、就農率が初めて目標を達成し69.4%となったことは大きな成果であり、概ね重点目標は達成されていると感じる。</p>
教育活動	学習指導	授業実習内容の充実	<p>○スマート農業の授業は、農業高校では触れる程度しかできないので、農業大学校ではカリキュラムが充実してありがたい。</p> <p>○昨年提言した機械修理に関する授業について早速取り組んでいただいた。</p>
	生活指導	基本的な生活習慣の育成 自他の人権を尊重する精神	<p>○クラブ活動や先輩のプロジェクトの手伝いなどを通じ、先輩、後輩の交流をさらに進めてもらいたい。</p>
	進路指導	個々に適した進路選択 円滑な就農推進	<p>○長野県農業を担う人材育成の重要な役割を担っている。引き続き、農業大学校としての役割を果たしていただきたい。</p> <p>○就農率が目標を達成し69.4%となったのは大きな成果。</p>
学校運営	農大魅力発信と学生確保活動	学生募集のPRを更に充実する	<p>○就農率の目標を達成したことを学生自らがPRしていく取り組みが必要。</p> <p>○志願倍率が1.0を下回ったので、引き続き受験生の確保に努めていただきたいが、優秀な長野県農業の後継者を育てることが重要であり、必ずしも定員を満たす必要はない。</p>
	その他		<p>○農業大学校は、県内で唯一の農業人材育成機関であるので必要な予算が減らされることが無いよう、予算の確保をお願いしたい。</p>